

[単体情報]



営業の概況

当中間期における業績は、次のとおりとなりました。

譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比137億円増加して6兆8,370億円となりました。貸出金は、前年度末比2,154億円増加して5兆5,415億円となりました。有価証券は、前年度末比5,874億円増加して2兆657億円となりました。

経常収益は、前年同期比138億61百万円増加して900億91百万円となりました。一方、経常費用は、前年同期比48億90百万円増加して537億92百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比89億72百万円増加して362億99百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比49億3百万円増加して240億87百万円となりました。

銀行の安全性・健全性を示す単体総自己資本比率（バーゼルⅢ基準）は13.97%となりました。